

那覇文化芸術劇場なはーと

久茂地3丁目26-27 ☎ 861-7810

開館時間 9時～22時(受付19時まで)

休館日 第1・第3月曜日(祝日・慰霊の日)は開館、祝日が重なった場合は翌日休館)、年末年始(12月29日～1月3日)



情報は11月17日現在のものです。従事内容など変更になる場合があります。

◀ほかの催事はこちらで確認!

なはーと(那覇市)主催・共催公演スケジュール

その他公演については右上QRより確認できます

日時	ジャンル	催事名	会場	席種(指定、自由)・料金
開催中～12月21日(日) 11時～19時	展示 現代アート 工芸	戦後沖縄80年 「心象～交わりと連なり～」	小スタジオ ロビー 展示室	無料
12月7日(日) 14時開演	演劇	うななぐち講座成果発表会 朗読劇「シンデレラ」 沖縄芝居「神様への供え物」 (問)那覇市文化協会 ☎861-1909(平日10時～17時)	小劇場	全席自由 無料※予約不要
PICK UP 12月14日(日) 14時開演	演劇	ブレヒト×沖縄芝居 新作プロジェクト 2023-2025 沖縄芝居「花染小の美ら姉」	大劇場	全席指定【一般】3,500円 【24歳以下・障がい者・介助者】2,000円 【18歳以下】1,000円 ※当日500円増 ※未就学児 入場不可
PICK UP 12月21日(日) 15時開演	伝統芸能 民俗芸能	地域文化芸能公演 「TSUNAGU 2025」 (問)丸正印刷 ☎835-8181 (平日9時～17時)	大劇場	全席自由 無料※要予約

PICK UP ブレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト 2023-2025 沖縄芝居「花染小の美ら姉」

みずばらしい姿の神々に村の者たちは誰も宿を貸さなかったが、優しいカミー小だけは快く受け入れた。神から御礼にもらった大金で、カミー小は「花染小」という店を始めるが…

沖縄芝居の人気俳優総出演!

作・演出 嘉数道彦

出演 知念亜希、玉城 匠、東江裕吉、金城真次、
宇座仁一、宮城茂雄、花岡尚子、伊良波さゆき、
伊禮門 綾、知花小百合、高宮城美人ほか、
市民出演者13人



チケット、詳細は、ウェブにて →

**PICK UP** 地域文化芸能公演「TSUNAGU 2025」

那覇の地域芸能を無料で鑑賞できる舞台公演が今年度も開催されます。広く市民・県民が地域の芸能に触れ、伝統文化に対する意識を高め、新たな人材の発掘、担い手の育成へと繋げます。那覇市指定無形民俗文化財に登録されている芸能を舞台公演として一堂に鑑賞できるこの機会、どうぞ来場ください。

詳細は、ウェブにて →

**予告** 山城知佳子 リコーリング(ス) シアトリカル・バージョン 2025

「戦後」80年を迎える2025年度に、なはーとでは那覇出身のアーティスト・山城知佳子の新作を上演します。南洋パラオ、東京大空襲、沖縄の戦中戦後の記憶と現在が混じり合う映像作品には、山城の父である小説家・山城達雄、喜納昌吉、平良修、斎藤梯子らが現れる。

監督・構成・編集 山城知佳子

期 1月25日(日)～2月1日(日)
(1日1回公演、休演日あり)

費 (前売・全席自由)

【一般】2,000円
【24歳以下】1,000円
【障がい者】1,000円

チケット、詳細は、ウェブにて →



《Recalling(s)》2025 ©Chikako Yamashiro, Courtesy of the artist.

那覇市立 TSUBOYA POTTERY MUSEUM
壺屋焼物博物館

壺屋1丁目9番32号 ☎ 862-3761
開館 ▶ 10時～18時(入館は17:30まで) 月曜休館
観覧料 ▶ 一般350円(大学生以下無料) ※休日の場合は開館

那覇市歴史博物館
NAHA CITY MUSEUM OF HISTORY

パレットくもじ4階 ☎ 869-5266

新館準備のため閉館中

12月28日(日)～1月4日(日)は
休館

休館期間中を利用して常設展示の作品を一部入れ替えます。年明け後は新しい作品が並んだ常設展示をぜひご覧ください。

学芸員と展示を見よう
～常設展ギャラリーートーク～

今回のテーマは「近世琉球陶磁器価値体系」です。近世琉球においては、貿易陶磁と国産陶器が相互に補完的役割をはたしながら美的価値体系を形成していたと考えられます。常設展を回りながら、その役割を考えます。

日 12月21日(日)10時 ※1時間程度
場 1・2階 常設展示室
費 常設展観覧料(大学生以下無料)
申 不要

特別展 中国陶磁名品展

～沖縄が初めてで中国陶磁～

当博物館では、沖縄初公開作品を含む約40点の中国陶磁を紹介する初めての特別展を開催しています。

期 11月1日(土)～12月14日(日)

場 3階 企画展示室 1階 エントランス

※1・2階常設展示室に関連作品を展示しています。

費 無料

※1・2階の関連展示は常設展観覧料が必要です。

関連催事

担当学芸員による展示解説会

日 12月9日(火) 17時～18時

場 3階 企画展示室

講師 倉成 多郎 (当館学芸員主査)

「あたらしい博物館をつくっています」

当博物館は今年8月31日をもって閉館しました。閉館後の博物館職員はいったい何をしていたのか?とご質問を受けることもあったので、今回はそのことについてお話しします。

いま沖縄県が整備をしている、首里の龍潭のほとりにある中城御殿跡地に、私たちは国宝資料を中心とした新博物館の開館準備を進めています。

とくに最近では、新博物館をどのようなものにするのかを決める仕事(設計)を中心に進めています。展示ケースひとつ取ってみても使うガラスや照明、気密性の違いなど様々な選択肢があり、そうした中から1つずつ議論して決定していきます。

今いる職員は誰も博物館をつくった経験がないため、他館の事例などから学びながら一歩ずつ新しい博物館の形をつくっています。首里の地に新たにできる博物館にご期待ください。



▲新博物館の展示イメージ図

ハイサイ
防災
通信10月
19日(日)に那覇市総合
防災訓練

を実施しました!

地震

津波

台風



10月19日(日)に沖縄県と共催で総合防災訓練を実施しました。当日は、多くの住民や関係機関が参加し、市民・県民の防災意識が向上するとともに、関係機関との連携体制がさらに強化されました。

☎ 防災危機管理課
☎ 861-1102



詳細は市HPで紹介しています!
Xでも様々な情報を配信中



↑HP



↑那覇市防災X



避難所設置運営訓練

盲学校も避難訓練に参加
(地域住民の誘導による移動)

遗体収容・検視訓練



要配慮者移送訓練

個別避難計画の作成を
進めています

【個別避難計画】とは?

災害が発生した時、適切な避難行動を迅速に行えるよう、誰と、どこに、どうやって避難するかをまとめた、避難行動要支援者一人ひとりの避難計画のことです。

災害に備え、避難行動要支援者本人やその家族などで、個別避難計画を作成し、支援者と共有しましょう。

市では、災害時に避難支援が必要な高齢者などの避難行動要支援者名簿を作成しており、併せて円滑な避難ができるよう個別避難計画の作成を進めています。

「名簿提供に関する同意書兼個別避難計画書」を対象者に発送していますので、災害に備え提出のご協力をお願いします。

対象 要介護認定3から5、身体障害者手帳1・2級(総合等級)、療育手帳A1・A2、精神障害者保健福祉手帳1級の方など

☎ 福祉政策課 ☎ 862-9002